

2026 年度・2027 年度 花・緑出展屋外出展調整補助業務委託の
プロポーザルに係る提案書評価基準

表1の評価項目及び配点ウエイトのもと、評価を行います。

各評価項目の評価の着目点は表2のとおりとします。

表1 基本的事項

評価項目 (配点)	評価の着目点		配点	評価 点
業務実績 (20 点)	管理技術者	同種又は類似の業務の実績の内容	10	
	担当技術者	同種又は類似の業務の実績の内容	10	
提案内容 (60 点)	2027 年国際園芸博覧会が目指す目標像を十分に理解した上で、本業務の実施方針、体制、業務全体の進め方、各業務工程、会期終了後までを見据えた業務全体の進め方について、具体的かつ適切な提案がされているか		30	
	出展者との間で効率的かつ効果的に円滑な施工調整、維持管理調整等を進めることができるような手法や取組について、過去のイベント等における課題等の知見を踏まえた上で具体的に提案がされているか		30	
ヒアリング (20 点)	理解力や専門技術力があるか		10	
	取り組み意欲が感じられるか		10	
ワーク・ライフ・バランス に関する取組 等 (6 点)	次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定 (従業員 101 人未満の場合のみ加算)		1	
	女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく一般事業主行動計画の策定 (従業員 101 人未満の場合のみ加算)		1	
	次世代育成支援対策推進法に基づく認定 (くるみんマーク) の取得、又は女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定 (えるぼしマーク) の取得		1	
	青少年の雇用の促進等に関する法律に基づくユースエール認定の取得		1	
	障害者雇用促進法に基づく法定雇用率 2.5%を達成している (従業員 40.0 人以上)、又は障害者を 1 人以上雇用している (従業員 40.0 人未満)		1	
	健康経営銘柄、健康経営優良法人 (大規模法人・中小規模法人) の取得		1	
業務遂行能力 (10 点)	事業経費の積算は妥当で、費用対効果が高いものとなっているか		10	
評価点の合計 (116 点)				

評価方法

- (1) 業務実績は、A、C、E の 3 段階評価を行う。
- (2) 提案内容及びヒアリングは、A、B、C、D、E の 5 段階評価を行う。
- (3) 評価点については、次のように配点を行う。

ア 業務実績の各項目

配点 10 点 A=10 点、C=6 点、E=2 点

イ 提案内容およびヒアリング

配点 20 点 A=20 点、B=16 点、C=12 点、D=8 点、E=4 点

ウ 業務遂行能力

配点 10 点 A=10 点、C=5 点、E=0 点

- (4) ワーク・ライフ・バランスに関する取組等は、各項目を 1 つ満たすごとに 1 点を加算する。
 - (5) 提案内容とヒアリングの評価項目において、D、E 評価のあるものは原則として選定しない。
 - (6) 評価点について最上位の者が 2 者以上同点となった場合には、評価委員会にて採択を行い、最上位を決定する。
 - (7) 業務実績、ワーク・ライフ・バランス及び業務遂行能力に関する取組等は、1 者ごとに事務局が評価を行い、評価委員会で承認を行う。
 - (8) 提案内容及びヒアリングは、1 者ごとに各評価委員が評価を行う。
 - (9) 業務実績、提案内容、ヒアリング及びワーク・ライフ・バランスに関する取組等の評価点の合計を評価委員全員分集計し、その合計点を当該提案者の評価結果とする。
 - (10) 評価点は、評価委員 1 名につき満点で 116 点とし、評価委員全員の合計 580 点 (116 点 × 5 名) で満点とする。
 - (11) 共同企業体を組成する場合、業務実績は、1 者以上の構成員が条件に当てはまることで、該当していることとする。
 - (12) 共同企業体を組成する場合、ワーク・ライフ・バランスに関する取組等は、代表者たる構成員が条件に当てはまることで、該当していることとする。
 - (13) 評価委員が欠席した際には、その委員の評価点は無効とし、委員会に出席した委員のみで評価を行う。
 - (14) ヒアリングを実施しなかった場合には、ヒアリングに関する評価は C (20 点 × 3 / 5 = 12 点) とする。
 - (15) 提案された見積金額を業務実績、提案内容、ヒアリング、ワーク・ライフ・バランスに関する取組等の点数の合計点で除した数値を 1 点あたりの費用金額とし、これが少ないものをより優れているものとする。
- 見積金額 ÷ (業務実績、提案内容、ヒアリング、ワーク・ライフ・バランスに関する取組等の合計点) = 1 点あたりの費用金額

表2 評価の視点

評価項目	評価の着目点		A	B	C	D	E
業務実績	管理技術者	同種又は類似の業務の実績は十分か	AIPHの認定のもと開催される国際園芸博覧会、BIE の認定のもと国際博覧会条約に基づき開催される国際博覧会、又はそれらに準ずる大規模国際イベントにおける出展、企画調整等に関する業務実績を有する		全国都市緑化フェア等の大規模な園芸関連イベント等における出展、企画調整等に関する業務実績を有する		A 又は C に該当しない
	担当技術者	同種又は類似の業務の実績は十分か	AIPHの認定のもと開催される国際園芸博覧会、BIE の認定のもと国際博覧会条約に基づき開催される国際博覧会、又はそれらに準ずる大規模国際イベントにおける出展、企画調整等に関する業務実績を有する		全国都市緑化フェア等の大規模な園芸関連イベント等における出展、企画調整等に関する業務実績を有する		A 又は C に該当しない
提案内容	2027 年国際園芸博覧会が目指す目標像を十分に理解した上で、本業務の実施方針、体制、業務全体の進め方、各業務工程、会期終了後までを見据えた業務全体の進め方について、具体的かつ明確で適切な提案がされているか		十分な理解に基づいた明確な提案である	一定程度の理解に基づいた明確な提案である	どちらともいえない	理解がやや乏しい提案で、妥当性に欠ける	理解が乏しく、妥当ではない
	出展者との間で効率的かつ効果的に円滑な施工調整、維持管理調整等を進めることができるような手法や取組について、過去のイベント等における課題等の知見を踏まえた上で具体的に提案がされているか		明確な事業プランで、検討の視点と方向性は具体的で実現性が高い、かつ創意工夫された提案である	一定程度明確な事業プランで、検討の視点と方向性は具体的で実現性の高い提案である	どちらともいえない	やや明確でない事業プランで、検討の視点と方向性の一部は具体性や実現性に欠ける提案である	明確でない事業プランで、検討の視点と方向性は具体性や実現性に欠ける提案である
ヒアリング	理解力や専門技術力があるか		特に優れている	優れている	どちらともいえない	あまり妥当ではない	妥当ではない
	取り組み意欲が感じられるか		強い意欲が認められる	意欲が認められる	どちらともいえない	あまり意欲が認められない	意欲が認められない
業務遂行能力	1 点あたりの費用金額		業務遂行の費用対効果が 1 番目に高いもの		業務遂行の費用対効果が 2 番目に高いもの		業務遂行の費用対効果が 3 番目に高いもの